

平成28年度(2016年度) 日本大学藤沢中学校 入学試験結果

1. 入学試験結果 集計表

| | | 募集人数 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | (倍率) | 入学者 |
|-----|------|------|-----|-----|-----|------|-----|
| 第1回 | (男子) | 35 | 192 | 183 | 75 | 2.4 | 44 |
| | (女子) | 35 | 127 | 122 | 58 | 2.1 | 38 |
| | 全体 | 70 | 319 | 305 | 133 | 2.3 | 82 |
| 第2回 | (男子) | 25 | 224 | 172 | 36 | 4.8 | 20 |
| | (女子) | 25 | 156 | 105 | 37 | 2.8 | 25 |
| | 全体 | 50 | 380 | 277 | 73 | 3.8 | 45 |

合計(女子) 127名(63名)

2. 第1回 各教科平均点

| | | 国語(100) | 算数(100) | 社会(60) | 理科(60) | 合計(320) |
|------|------|---------|---------|--------|--------|---------|
| 全受験者 | 全体 | 42.5 | 63.7 | 35.5 | 32.4 | 174.1 |
| | (男子) | (40.3) | (64.2) | (35.3) | (32.1) | (171.9) |
| | (女子) | (46.0) | (63.0) | (35.8) | (32.8) | (177.5) |
| 合格者 | 全体 | 48.2 | 76.7 | 40.9 | 37.6 | 203.4 |
| | (男子) | (46.7) | (78.3) | (41.2) | (37.7) | (203.9) |
| | (女子) | (50.3) | (74.6) | (40.4) | (37.5) | (202.7) |

3. 第2回 各教科平均点

| | | 国語(100) | 算数(100) | 社会(60) | 理科(60) | 合計(320) |
|------|------|---------|---------|--------|--------|---------|
| 全受験者 | 全体 | 47.8 | 49.5 | 26.7 | 32.6 | 156.6 |
| | (男子) | (45.4) | (50.1) | (27.0) | (32.5) | (155.1) |
| | (女子) | (51.7) | (48.4) | (26.3) | (32.8) | (159.2) |
| 合格者 | 全体 | 58.6 | 63.8 | 32.5 | 39.7 | 194.6 |
| | (男子) | (56.9) | (67.6) | (34.9) | (40.8) | (200.2) |
| | (女子) | (60.3) | (60.1) | (30.3) | (38.5) | (189.2) |

日本大学藤沢中学校 入試科目の昨年度出題傾向

1. 国語 (試験時間 50 分, 配点 100 点)

| 出 題 傾 向 | メ モ 欄 |
|---|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・国語の問題は大問が3つです。 ・大問1は漢字の書き取り、読み取り、筆順、部首、また慣用句や四字熟語、かんたんな口語文法など、広くことばの知識を問います。 ・大問の2は「説明文」に関する出題です。指示語や接続語などの部分的な読解から、文章全体の組み立てや論旨を読み取る問題を出します。 ・大問の3は「小説」に関する出題です。情景や登場人物の気持ちなどを、本文に即して正確に読み取れているかどうかを問います。 ・全体を通して、標準的な出題を考えています。あまり「ひねった」出題はしませんので、問題集などを通じていろいろな種類の文章に接しておくことと、また、漢字やことばの知識を着実に身につけておくことが大切です。 | |

2. 算数 (試験時間 50 分, 配点 100 点)

| 出 題 傾 向 | メ モ 欄 |
|--|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・算数の問題は6大問で、小問は全部で約20題を予定しています。 ・出題傾向は小問群、文章題、数の性質・規則性・場合の数、平面図形、立体図形などの出題を予定していますので、すべての分野をまんべんなく学習してきてください。 ・出題内容においては計算力を重視します。小学校で学習した計算問題は中学校の数学の問題を解く上でほぼすべての分野で必要とされていますので、よく練習してきてください。 ・難易度に関しては、難問や奇問は出題しない予定です。基本的な学力を見ますので、どの学校でも出題されるような問題で、基本的な問題から標準的な問題を繰り返し解き、基礎的な学力を確実に身につけてきてください。 | |

3. 社会 (試験時間 30 分, 配点 60 点)

| 出 題 傾 向 | メ モ 欄 |
|--|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・社会は30分の試験時間で、約40問程度の出題を予定しています。 ・地理・歴史・公民各分野からまんべんなく出題されますので、全ての分野をていねいに学習してください。 ・出題される問題は基本的な知識を問うものが多くなる予定です。解答に当たっては漢字指定・字数指定をする場合があります。その際には的確な漢字を使用して書けるようにしておいて欲しいと思います。 ・今、世の中で話題となっていることに関する時事問題や、地図・グラフを使用した問題も出題されます。また、神奈川県や近県をテーマにした問題を出題する予定です。自分が暮らす地域をいろいろな角度から学ぶ意識を持って欲しいと思います。 | |

4. 理科 (試験時間 30 分, 配点 60 点)

| 出 題 傾 向 | メ モ 欄 |
|---|-------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・問題形式は例年通りで大問を5問予定しています。 ・大問最初の1問目は4分野(生物・地学・物理・化学)から小問1題ずつ(大問とは違う内容の問題で1問1答形式)を出題する予定です。基本的には知識問題です。続いて生物分野・地学分野・物理分野・化学分野と各分野から大問を出題します。 ・4分野すべて出題しますので、まんべんなく学習をしてください。 ・実験から知識を使って読み取る問題が多く、また計算問題もあります。 ・標準的な問題だけでなく、応用的な問題も出題されますので、教科書の内容をしっかりと理解し、過去問や市販されている問題集で対策して下さい。 | |